

MY COLOR

Vol.9

きらっと*とよかわっ! 輝くひと

さまざまな分野で活躍する豊川市出身のトップランナーを紹介します



現在、TBS火曜 22:00 から放映のドラマ「結婚式の前日に」に出演中（写真提供 TBS）

どんな役にも挑戦して 演技派の俳優を目指していきたい

〈俳優〉山本 裕典さん



山本 裕典
(やまもと ゆうすけ)

一宮西部小、一宮中、豊川工業高校を卒業。第18回ジュノン・スーパーボーイ・コンテストで、準グランプリとフォトジェニック賞（読者投票1位）を受賞し芸能界デビュー。現在、映画、ドラマ、舞台、モデルなど多方面で活躍。27歳。

「学生時代は、サッカーやバレーボールなど、スポーツ三昧で、芸能界は夢の世界だった」と振り返る山本さん。芸能界への道が開けたのは高校最後の年。サッカー部を引退し、就職も決まって、毎日に活気がなくなっていた頃、不意に母から渡されたモデル雑誌のコンテストがきっかけだった。「雑誌に顔写真が載れば将来自慢になる」と思い、軽い気持ちで応募したが、予想だにしない読者投票1位。芸能界に行くかどうか、人生の岐路に立たされた。家族は大反対だったが、父が「ダメなら戻ってくればいい」と後押ししてくれ、芸能界入りを果たした。

「学生時代は、サッカーやバレーボールなど、スポーツ三昧で、芸能界は夢の世界だった」と振り返る山本さん。芸能界への道が開けたのは高校最後の年。サッカー部を引退し、就職も決まって、毎日に活気がなくなっていた頃、不意に母から渡されたモデル雑誌のコンテストがきっかけだった。「雑誌に顔写真が載れば将来自慢になる」と思い、軽い気持ちで応募したが、予想だにしない読者投票1位。芸能界に行くかどうか、人生の岐路に立たされた。家族は大反対だったが、父が「ダメなら戻ってくればいい」と後押ししてくれ、芸能界入りを果たした。

「学生時代は、サッカーやバレーボールなど、スポーツ三昧で、芸能界は夢の世界だった」と振り返る山本さん。芸能界への道が開けたのは高校最後の年。サッカー部を引退し、就職も決まって、毎日に活気がなくなっていた頃、不意に母から渡されたモデル雑誌のコンテストがきっかけだった。「雑誌に顔写真が載れば将来自慢になる」と思い、軽い気持ちで応募したが、予想だにしない読者投票1位。芸能界に行くかどうか、人生の岐路に立たされた。家族は大反対だったが、父が「ダメなら戻ってくればいい」と後押ししてくれ、芸能界入りを果たした。